

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名： 乳腺外科 名倉直美

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 乳腺外科 名倉直美

### **【研究代表者】**

同上

# リスク低減乳房切除術を受けられた方を対象とした

## 乳房再建の検討についての研究

### 1.研究の対象

2011年1月～2017年3月に当院でリスク低減乳房切除術を受けられた方

### 2.研究の目的・方法

BRCA1/2 遺伝子（癌の発症に関わる遺伝子）に病的変異がある方は乳癌を発症するリスクが高いと考えられ、リスク低減のために乳房切除術を勧められる場合があります。一方で、日本国内でリスク低減乳房切除術を実施される施設はまだ少なく、手術の実態や経過に関する報告は少ないのが現状です。

この研究の目的は、当院でリスク低減乳房切除術を受けられた方の患者背景や手術内容、乳房再建の有無、術後の経過を調査し、合併症の頻度やそのリスク因子を見つけることです。この結果は、これからリスク低減乳房切除術を検討する方が意思決定するうえで重要な情報であり、また手術に伴う合併症を予防するためにも重要です。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年8月31日までの予定です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、手術内容、術後の経過・合併症等の発生状況、乳癌の治療歴  
カルテ番号 等